

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2022
月刊

3月号

第375号
平成3年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



養護老人ホーム滴翠苑のひな祭り

ひなまつり

三月三日は、桃の節句・ひな祭りです。社会福祉法人滴翠会の各施設もひな祭り行事を行い、女性の利用者様をお祝いしました。

各施設で多少の違いはありますが、それぞれひな人形が飾られました。利用者様、特に女性の利用者様は、ひな人形をご覧になると「可愛い」「綺麗だわ」と喜ばれていました。

桃の節句とは、旧暦の三月三日に桃の花が咲く時期である事が由来になっており、桃には邪気を払う、不老長寿の意味もあるそうです。

利用者の皆様が無病息災に過ごせますように願っております。

また御家族の皆様におかれましてもコロナ禍で先の見通しがつき辛い状況が続きますが、くれぐれもご自愛ください。



女 性 と と も に ひ な 祭 り

●養護老人ホーム てき すい えん 滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
TEL 〇二九九―五九―三六三一

ひな祭り

三月三日に滴翠苑集會室でひな祭りが開催されました。ステージにひな人形と桃の花が飾られました。利用者様から「綺麗だね」との声が聞かれました。

まず始めに「うれしいひなまつり」を歌ってひな祭りの始まりです。乾杯し、桜餅と甘酒を召し上がりました。皆さん「美味しい」「甘酒良いね」と話されていました。

余興でボウリングを行いました。倒した数でもらえる賞品のお菓子の数が変わる為、皆さん集中して投げられていました。

桃の節句も終わり、まもなく春が訪れます。三寒四温の候、体調を崩しやすい時期でもありますので、利用者の体調管理に気を配っていききたいと思います。

防災を考える日

東日本大震災から十一年が経ちます。今もまだ三万人ほどの方が避難生活を余儀なくされています。

滴翠苑では、あの惨事を忘れぬよう毎年三月十一日を「防災を考える日」として防災について考えます。

まず大地震発生した設定で避難訓練を行いました。利用者は防災頭巾、マスク、懐中電灯を装備し避難、職員は避難口の確保、ガスの遮断、避難誘導、人員や状況確認を行いました。その後、発電機の実操作方法、防災倉庫の非常食や備蓄品を確認しました。

三月十六日に宮城、福島を中心とした東日本大震災を彷彿とさせる地震がありました。今後も警戒が必要です。いつ地震が来ても冷静な対応ができるように防災意識を常に持ち、利用者の安全を守っていききたいと思います。



千代田中の生徒様からお花とお手紙

千代田中学校福祉委員会様より

お花を頂きました

かすみがうら市立千代田中学校の福祉委員会の生徒の皆様より素敵なお花と心のこもったお手紙を頂きました。

福祉委員会の活動として生徒の皆様のご家庭で出たアルミ缶を集め、リサイクル業者に引き取ってもらい、お金に換えます。そのお金で近隣の福祉施設にお花を贈るというものです。

エコ活動としても福祉活動としても素晴らしい取り組みだと思います。

お花が好きな利用者様も多く「綺麗だね」「可愛いお花ね!」とお話しされ、とても喜ばれていました。落ち込む話題の多いコロナ禍ではありますが、嬉しいサプライズとなりました。

千代田中学校福祉委員会の皆様、この度は誠に有難うございました。時節柄、くれぐれもご自愛ください。

コロナワクチン接種

二月上旬に三回目となります。コロナワクチン接種を利用者、職員共に実施しました。

ワクチン接種により感染予防効果や感染した際の重症化を防ぐことが期待できます。滴翠苑の利用者様は、幸いにも感染された方は今現在いらつしやいませんが、油断せず感染予防を徹底し、職員一同緊張感をもって支援してまいります。

利用者様、ご家族様には引き続きご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

✿ 3月の行事

ひな祭り	3月3日
お誕生会	3月10日
防災を考える日	3月11日
彼岸法要	3月22日
総合健康診断	3月29日



法人共同墓地にて

●救護施設

慈翠館だより

石岡市半ノ木一四六一
TEL 〇二九九―二四―二八七一

お墓参り・掃除

三月十七日、半ノ木霊園にある滴翠会墓地にお墓掃除とお墓参り合わせて行ってきました。

コロナ禍になる前までは、協力して頂ける利用者の方と職員が一緒に行っていました。今回は感染対策ということで施設長と職員のみで行いました。

まだまだ寒い時期とはいえ、墓石の周りには雑草が生えていたので鎌と素手で草はすべて残らず抜き取りました。墓石もスポンジや形の違うたわしを使って磨き残しのないよう気を付けながら掃除してピカピカに仕上げました。

最後は仏花をお供えして線香をあげ滴翠会在籍中にお亡くなりになられた方々にご供養の気持ちを込めてお祈りました。

日々私たちが健康で生活できる有難みを感じる機会となりました。

東日本大震災

東日本大震災から十一年という年月が過ぎました。今年も各地で大勢の方が祈りを捧げたことでしょう。

慈翠館でも、三月十一日午後二時四十六分には全館放送を通じて、皆さんに黙とうをして頂きました。その後利用者からは「あの時は電気がなくて、真っ暗で寒かったな」や「テレビが見られなくて他の所がどうなっているかわからなくてね」などと不安だった当時の話を伺いました。

地震だけでなく、近年では様々な災害が多くなってきました。「備える」事の大切さが叫ばれています。しかし、「物」だけでなく「心」の備えも大切です。互いに声を掛け合い不安な気持ちを減らせるよう、普段から周囲の人とコミュニケーションをとることが重要です。今日からできる「備え」だと思います。



嗜好調査のようす

嗜好調査

慈翠館では、年に一回嗜好調査を実施しています。栄養士さんが中心となり、利用者のひとり一人に直接面接をして聞きとりを行います。

ごはんやおかずの量は足りていますか？味付けはどうですか？好きな食べ物と嫌いな食べ物を教えて下さい。等々の質問に皆さん真剣に答えて下さいます。やはり毎日の楽しみと云えば食べる事ですものね、中には「コロツケやカツ丼は毎日でもいい」なんていう意見もあったりして、思わず笑ってしまいます。

皆さんの意見を参考に、栄養士が献立を考え、調理員が心を込めて調理をしていきます。好き嫌いがあるのはしかたないですが、嫌いだからと箸をつけないのではなく、一口でも食べるようにして下さいと嬉しいのです。

図上訓練

施設では十一月から三月の五カ月間は感染症の対策・予防の為、避難訓練を中止して、図上訓練を月に一度行っています。

火災が発生した場合に作動する火災受信機の操作方法の確認では、館内に警報を鳴らすことで、職員に焦りや危機感を持ちながら実際に災害が発生した時を想定して非常放送や警報の解除を行ってもらいました。

何時いかなる状況でも災害は起こります。どの職員でも災害が起きた際に正確な対応ができるように日々勉強してまいります。

✿ 3月の行事

誕生会
年度末作業発表会

3月15日
3月31日



雛 飾 り の 前 で

●特別養護老人ホーム

明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一
TEL 〇二九九―二三―九六二〇

ひなまつり

三月三日は「ひなまつり」で明翠苑でも、二週間前から食堂と玄関に「親王飾りのひな人形」を、ユニットには豪華な「七段飾りのひな人形」を飾りました。おひな様の横には桃の花も飾られました。

華やかなひな人形は利用者の目を引きます。女性利用者は自分の子供や孫のひなまつりの経験などを語ってくださり、昔を懐かしむ声が聞かれます。

当日は、季節を感じながら昼食にちらし寿司やあさりのすまし汁、いちごなどの特別メニューを召し上がって頂き、おやつには桜のロールケーキを出しました。どちらも「とても美味しい」と喜ばれて召し上がっていました。

そして、レク体操の時間に皆でひなまつりの歌を歌って桃の節句を祝いました。
暖かい春は、そこまで来ています！

図上訓練

明翠苑では、十一月から三月までは、避難訓練ではなく、毎月一回「図上訓練」を実施しています。

二月は、施設の防災担当者を中心に、スプリンクラーが作動した際の止め方を職員で確認しました。訓練することで、速やかに・的確な対処が出来るよう行いました。これからも利用者の皆様が安心して生活できますよう訓練してまいります。

感染症

三月一日現在、明翠苑に入所されている方で新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルスの感染者は確認されていません。皆様のご協力ありがとうございます。今後もしも一層気を引き締めてまいります。

ふぁみりー通信

2月の出来事

2月1日「座談会」を行いました。

今月の予定を説明したり、利用者からの要望などを伺ったりしました。その後、万寿会主催の誕生会を開き、1月と2月の誕生者にブランケットをプレゼントいたしました。

2月3日「節分」で、豆まきを行いました。明翠苑にたくさんの福がきますようにと豆をまきました。又、おやつにあんまんと福茶を召し上がって頂きました。

2月14日「介護用品点検」を行いました。利用者様の方が普段使用している車椅子を綺麗に雑巾で拭いたり、タイヤに空気を入れました。

2月23日「図上訓練」を行ない、スプリンクラーの操作方法を勉強しました。

2月28日「ふらんす亭食事」を開き、ピリ辛そば丼セット・さんまのかば焼き定食・あんかけラーメンの中から好みの物を注文し、召し上がって頂きました。皆さん「美味しい」と喜ばれていました。

明翠苑ニュース

(2月分)

面 会	0 件	延0名来苑
外 出	0 件	外泊0件
ショートステイ	5 名	延46日利用

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

お地蔵様の縁日

今回は、明翠苑のお地蔵様についてご紹介いたします。

明翠苑には、玄関ホールに高さ1.2mほどの地蔵菩薩があります。これは、明翠苑が30周年を迎えたことを記念して記念事業の一環として建立いたしました。

これは、地蔵菩薩が利用者様のこころの拠りどころとなってくれるのではないかと期待を込めてのものです。

後ろ側には「…明翠苑の発展と利用者の現世安穩後生菩提を祈念する」と彫られています。その意味は「この世が安らかで穏やかであり、後世も幸せであることを祈念する」とされています。

お地蔵様は、いつの間にか赤い頭巾がかぶせられ、赤い前掛けをしています。毎日職員がご飯やお茶をお供えし、お参りをしています。

明翠苑では、毎月24日は「お地蔵様の縁日」です。午後のおやつに甘酒を出し、皆さんと一緒に「縁日」を祝います。甘酒を楽しみにしているご利用者様もいらっしゃいます。

ご利用者様の中には、毎日お参りをしたり、お地蔵様をさする人がいらっしゃいます。

お地蔵様には、利用者様のこころの拠りどころとして、これからも頑張ってもらいたいです。



豆 ま き

● デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一ー四八〇
TEL 〇二九九ー二三ー八二〇〇

利用者数 12名(男4名 女8名)
レクリエーション 節分・豆まき

今日は節分です。一年間健康で元気に過ごせるように、豆まきを行いました。皆さんが製作した大きな鬼の絵に、豆に見立てたお手玉を、「鬼は外、福は内」と大きな声で鬼に当てて、悪い物を外へ追い出していきました。

デイサービス日誌

2月3日(木)

利用者数 10名(男3名 女7名)
工 作 ひな人形作り

今日は工作で「ひな人形」を作りました。丸い画用紙に、お内裏様とお雛様の顔を描き、花紙を着物に見立て四角の台紙の上に貼ります。隣に折り紙で作った桃の花を付けて、とても可愛らしいひな人形が出来上がりました。

デイサービス日誌

2月15日(火)

翠 すい

進 しん

会 かい

社会福祉法人滴翠会 退職職員後援会

滴翠会を退職された皆様の親睦と互助を進めます。

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八一一
TEL 〇二九九―二三―九六三四

新ひたちの國風土記

(第五回)

くさま WALKER (後編)

今回も先月に引き続き笠間の魅力に迫っていきます。出発点は佐伯山麓公園。笠間藩の下屋敷跡につくられた公園で春は桜、夏の新緑、秋の紅葉と四季の自然を楽しむ市民憩いの場です。公園前の坂道を下って突き当りを右折。しばらくすると左手に調剤薬局が見えてきます。

その隣にあるのが▼笠間稲荷神社ご用達の和菓子店。＊是非立ち寄ってほしいお店です。可愛らしいお饅頭(ヨモギ／みそ／ゆず／いちごなど)一口サイズで丁寧炊かれた餡とモチモチの皮が美味。

そして一押しが▼たまごばん(和風ハービスケット。口解けと共に豊かな卵の香を感じるこののできる銘菓)。お店の女将さんがとても気さくで笠間のことをよく教えてくれます。▼検索ワードは▼笠間たまごパン。一袋五百円で沢山入っています。

その後は国道50線を筑西方面に進みましょう。電動アシスト付自転車(前回紹介のレンタサイクル)が威力を発揮します。▼目指すは常陸国出雲大社。平成四年に島根県出雲大社より分霊を祀り建立。縁結びのご利益で多くの参拝客で賑わっています。敷地内に▼県内では珍しい吹きガラスの工房があり▼体験することができます。

再び市内へ戻り▼日本遺産▼笠間焼を体感しましょう。▼笠間焼の歴史は江戸時代中期に箱田村(現笠間市箱田)の久野半右衛門が窯を築いたことに始まります。特徴は鉄分を多く含む赤土にあり粒

子が細かく頑丈なことです。その為日常使いのお皿やお茶碗、湯飲み等が多く作られています。陶芸体験は是非▼笠間工芸の丘で。笠間工芸の森公園の敷地内にある参加体験型の複合施設です。▼近くには窯元や陶芸ギャラリーが多数あります。散策には▼笠間やきもの散歩道マップをお供に。▼蕎麦の名店も数多。笠間焼の器で供され趣(おもむき)豊か。

さてもう少し足を伸ばして▼春風万里荘まで。▼希代の芸術家北大路魯山人氏の茅葺入母屋旧居を北鎌倉より移築。庭園は京都龍安寺のそれを模した枯山水で一見の価値あり。締めくくりは▼道の駅くさま。▼ひとつ10000円の濃厚栗ソフトクリームで疲れを癒しましょう。

豊かな自然と穏やかな市民の人柄。歴史と文化が融合する県西の街くさま。仕事の疲れを癒してくれる非日常的な出合いが多くの人々の心に響いています。

ケアマネジャー 岡野 貴

私の^{メニュー}MENU

今月のことば 78

急
が
ば
廻
れ

☆菜の花の湯葉巻き

春を感じる、ほっとする味わい。

●材 料 (2人分)

菜の花 1束／生湯葉 1枚／ポン酢 適量

●作り方

- ① 菜の花は、さっと洗って10分位水につけておく。この後、長さ半分に切る。
- ② 沸騰したお湯に塩を入れ茎の部分を入れる。30秒位経ったらつぼみの部分を入れて、さらに30秒位茹でて氷水につけて冷やす。
- ③ そろえて水気を絞る。
- ④ 広げた湯葉1枚の全面に、③を並べてロールケーキの要領で手前から巻く。ひと口大に切って器に並べポン酢を添える。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

ご利用をお待ちしています

養 護 老 人 ホ ー ム	滴	翠	苑
救 護 施 設	慈	翠	館
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
ユ ニ ッ ト 型 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	明	翠	苑
シ ョ ー ト ス テ ィ 施 設	明	翠	苑
独 立 型 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー	華	翠	会 館
明 翠 苑 居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー			

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医 療 法 人 高 木 医 院
宗 教 法 人 時 宗 華 園 寺
社会福祉法人滴翠会退職職員後援会翠進会

社会福祉法人 滴 翠 会 <http://tekisukai.or.jp/>